

Heart of Tajimi
— たじみ市民討議会 2016 —

実施報告書



2016 年 12 月

たじみ市民討議会 実行委員会

目 次

1. はじめに	1
2. たじみ市民討議会 2016 について	2
2 - 1. 概要	2
2 - 2. 協定書締結	2
2 - 3. 運営組織	2
2 - 4. 実行委員会	2
2 - 5. 活動実績	3
3. 討議会の実施について	4
3 - 1. テーマ選定について	4
3 - 2. 参加者について	4
3 - 3. 謝礼について	4
3 - 4. 討議の方法	4
3 - 5. 情報提供について	5
3 - 6. 話し合いのルール	5
4. 討議会の結果と市民からの提言	5
討議テーマ 1. 多治見で私がおすすめしたいところは？	6
討議テーマ 2. あなたがPRするならどんなことをしますか？	6
討議テーマ 3. あなたでもできる観光開発	7
5. 『たじみ市民討議会 2016』の検証	8
6. 『たじみ市民討議会』の今後の取り組み	8
6 - 1. 参加者年齢の検討	8
6 - 2. 今後の継続性について	8
6 - 3. 事後のフォロー	8
7. 協賛者ご挨拶	9
8. 終わりに	10
資料 1. 話し合いシート	11～36
資料 2. 参加者アンケート	36～38

1. はじめに

本報告書は「たじみ市民討議会実行委員会」が多治見市役所と協定を締結し、(一社)多治見青年会議所のご協力を得て実施した「Heart of Tajimi ーたじみ市民討議会 2016ー」について、報告するものである。

2016年の「たじみ市民討議会」は6月18日、19日に多治見市民38人の参加を得て実施された。基本コンセプトとして『日本一魅力あるまち「たじみ」』を掲げ、『多治見の観光』に焦点を当て、『多治見で私がおすすめしたいところは?』『あなたがPRするならどんなことをしますか?』『あなたでもできる観光開発』の3つのテーマについて話し合いを行って頂いた結果を検証し、またその結果を集計・分析して多治見市に対して提言を行った。



2. たじみ市民討議会 2016 について

2-1 概要

『たじみ市民討議会』はドイツで提唱された『プラーヌンクスツェレ』を参考に、2009 年に（一社）多治見青年会議所が、「Heart of Tajimi ーたじみ市民討議会 2009 ー」と題して、第 1 回『たじみ市民討議会』を企画立案し、以後 2012 年に市民による実行委員会を立ち上げ、本年に至る 8 年間継続して実施している。

『たじみ市民討議会』は広く市民の「声なき声」を集約すべく 20 歳以上の多治見市民を対象に、住民基本台帳を基に無作為抽出された 1,600 人に対して参加依頼書を送付し、参加を受諾された 35 人前後の参加により、年ごとに設定したテーマに沿って話し合いを行って頂く。そこで出た意見を集約・合意形成した結果を市政に提言を行う市民活動である。

2-2 協定書締結

『市民討議会』を実施するにあたり、実行委員会と多治見市との間で『協定書』を締結した。協定の内容は、①実施の目的、②相互の協働の精神に基づく原則、③役割と責務等を明確にし、確認するものである。



2-3 運営組織

実行委員会は市民委員 19 人で次のように組織した。

- ・実行委員会委員長（1 人）と副委員長（1 人）で運営し、会を代表する。
- ・運営にあたって必要に応じて運営委員（若干名）を招集して運営方法を協議した。
- ・オブザーバーとして（一社）多治見青年会議所「次代を担う青少年育成委員会」のメンバー、多治見市企画部秘書広報課の職員にも参加して頂いた。

2-4 実行委員会

実行委員会は、都度議事テーマを決め、2 回／月の頻度で開催した。活動の記録は、次項 2-5『活動実績』に記す。

2 - 5 活動実績

2015 年 12 月から 2016 年 9 月までの間で活動をした。

- 第 1 回 キックオフ（新規会員 3 人が参加）
- 第 2 回 基本的考え方、討議テーマについて（新規会員 3 人が参加。計 6 人）
- 第 3 回 討議テーマについて（方向性の確認）
- 第 4 回 討議テーマについて（方向性の確認）
- 第 5 回 討議テーマについて（方向性の確認）
- 第 6 回 討議テーマについて『観光』に焦点を当てることを議決
- 第 7 回 討議テーマの検討(詳細・小間数について)
- 第 8 回 討議テーマの詳細(詳細・小間数について)
- 第 9 回 討議テーマの詳細(詳細・小間数について)
- 第 10 回 討議テーマの文言、情報提供依頼について
『協定書』調印（5 月 11 日）
- 第 11 回 『参加依頼書』発送準備
- 第 12 回 情報提供リハーサルと役割分担の確認
- 第 13 回 進行係の練習
- 第 14 回 模造紙（話し合いシート）準備
- 第 15 回 進行係の練習
- 会場設営（6 月 17 日）
『市民討議会』（1 日目）開催（6 月 18 日）
『市民討議会』（2 日目）開催（6 月 19 日）
- 第 16 回 まとめ作業（『提言書(案)』
- 第 17 回 まとめ作業（『提言書(案)』
- 第 18 回 まとめ作業（『提言書(案)』
- 第 19 回 『提言書（案）』まとめ
『中間報告会』（8 月 20 日）
『提言書』提出（9 月 7 日）



3. 討議会の実施について

『たじみ市民討議会』は以下の要領で実施した。

討議会は 6～7 人の単位で 6 グループを作り、2 日で 3 テーマについて参加者同士で意見交換をする。また、テーマごとにグループ編成を行い、メンバーの入れ替えを行う。

3-1 テーマ選定について

テーマ選定にあたっては、市民の共通の関心事で市政との共働が可能なものとすることを意識して議論を重ねた。また、市民としてやるべきこと、出来る事が明確にイメージでき、市政に対しては具体的な提言が出来る事を念頭に置いた。

コンセプトとして『日本一魅力あるまち 「たじみ」』とすることとした。

9 回にわたる実行委員会を経て、多治見の魅力を再認識するとともにその魅力をどのように生かしていくかをについて市民から幅広い意見を求め、市政に提言するために「多治見の観光」に焦点を当てた討議テーマを選定した。

- ① 多治見で私がおすすめしたいところは？
- ② あなたが PR するならどんなことをしますか？
- ③ あなたでもできる観光開発

3-2 参加者について

参加者は多治見市で管理される『住民基本台帳』から 20 歳以上の市民を無作為に抽出して 1,600 人に『参加依頼書』を郵送し、41 人から参加の回答を得た。参加回答者のうち 3 人は当日までに事情により不参加の連絡があり、当日の参加者は 38 人であった。

3-3 謝礼について

参加者に対しては、2 日間の参加を条件に 6,000 円の『謝礼』をした。単に『謝礼』と言うだけでなく、各自の発言には責任を持って頂くという意味合いがあり事前説明で確認をした。

3-4 討議の方法

討議は次のように行った。

[グループ討議]

話し合いは、実行委員が補助係（2 人／グループ）としてサポートし、補助係の進行によって自由な話し合いを行う。それぞれの意見は付箋に記載して、準備した模造紙に貼り付ける。

[まとめ]

話し合いの結果は「まとめ 1」「まとめ 2」「まとめ 3」として模造紙に記入して

合意形成をする。「残したい意見」があれば併記する。

[発表]

まとめた意見の内容をグループごとに発表を行う。全てのグループの模造紙を一覧として張り出す。

[投票]

各グループでまとめた全グループの意見は、参加者全員が各々賛同する「まとめ」、「残したい意見」に投票する。

3-5 情報提供について

グループ討議に先立ち専門家、先進活動グループなどによる『情報提供』を行う。

『多治見で私がおすすめしたいところは？』については、参加者それぞれが感じる多治見の良さ、おすすめを出して頂くために趣旨説明という形で竹本事務局長が説明した。

『あなたがPRするならどんなことをしますか？』については、市が行っている観光に対しての方針、施策の内容などについて、多治見市役所経済部産業観光課の長谷川氏が説明した。

『あなたでもできる観光開発』に関しては多治見市観光ボランティアガイドの藤井氏が取り組みについて説明した。

3-6 話し合いのルール

話し合いのルールとして、次のことを確認し合った。

- ・参加者は親しみを込めて「さんづけ」で呼び合う
- ・全員が発言する（発言できるよう配慮する）
- ・他の意見を全否定しない
- ・テーマについて結論を出す
- ・自由に意見を出す
- ・アイデアの実施、実行の可否にこだわらない
- ・他の意見を参考にしても良い

4. 討議会の結果と市民からの提言

討議会の結果は、模造紙に記載された「まとめ」意見を基に精査し、投票の多寡を考慮して『提言書(案)』を策定し実行委員会で協議を重ね、中間報告会で参加市民の承認を得て『提言書』として次のように作成し、2016年9月7日に古川多治見市長に手渡した。



提言書

「Heart of Tajimi ーたじみ市民討議会 2016」

基本理念『日本一魅力あるまち「たじみ」』

2016年6月18日、19日に市民38人の参加を得て、『観光』に焦点を当てた討議会を実施しました。市民が如何に多治見の魅力を再認識し行動するかについて意見交換した結果を以下に提言いたします。

討議テーマ1： 多治見で私がおすすめしたいところは？

多治見の素晴らしさを日々体感している市民が、自ら感じる多治見の魅力について話し合いました。この話し合いが次項以降の討議テーマを議論する土台となっています。ここで出た意見を今後の観光施策の参考にして頂きたいです。

○ 景観・歴史に関する意見

永保寺、修道院をはじめとする歴史的建造物、虎溪公園、潮見の森などからの眺望、桜、シデコブシ、ホテルや紅葉などの四季の風景などに魅力を感じるとする意見が数多く出ました。また、これらを数カ所まとめて巡る意見も多くありました。

○ 体験に関する意見

地場産業である美濃焼に関連した作陶（ロクロ、絵付け）、モザイクタイルアート等の体験や、甘原のイチゴ、ブルーベリー狩り、地球村での自然体験などの意見が数多くありました。

○ グルメに関する意見

うなぎ、たじみそ焼きそば、うどん、ラーメン、和菓子やケーキなどのスイーツ、おいしいパン屋や喫茶店が多いなど食文化に対する意見が数多くありました。

討議テーマ2： あなたがPRするならどんなことをしますか？

市民は、自らが多治見の理解を深め、多治見ブランドを確立していくことを望んでいます。

1) 市民に多治見の魅力がPRできるような手法を求めます。

市民が多治見のことを深く理解し、それを伝えることができるような機会の創出を求めます。

- ・ スタンプラリーや市民向けバスツアー等、多治見を知ってもらう機会の提供を求めます。
- ・ SNSやメディア等をより活用し、多治見の魅力を広く市民に知ってもらう手法を求めます。

2) 多治見の地場産業をより活用することを望みます。

地場産業を一人でも多くの市民が体験できることを望みます。

- ・ 意匠研究所等と連携し、市民が気軽に絵付けや作陶体験できるような環境を望みます。
- ・ 陶器まつり等のイベントを盛り上げるために、市が企業と協力し合える関係を望みます。

- 3) 市民に愛郷心を持ってもらえるような環境づくりを望みます。
自分たちの住むまちのために動ける市民が増えるような環境を望みます。
- ・ 市民が自ら観光名所の清掃作業を行えるような働きかけを望みます。
 - ・ うながっぱステッカーの全戸配布等、うながっぱによる多治見のPRを求めます。
- 4) 美しい景観を生かすための施設の充実を求めます。
修道院、永保寺等、魅力ある施設に触れることができる施設の充実を求めます。
- ・ 遊歩道を整備する等、広く文化財を知っていただけるような環境の整備を求めます。
 - ・ 人が集まれるように道の駅や、うながっぱの待ち合わせ場所等の施設の充実を求めます。

討議テーマ3：あなたでもできる観光開発

市民は、自らが多治見を知り多治見の魅力を広く伝えることが観光開発に繋がっていくと考えています。

- 1) 1人でも多くの市民が観光開発に前向きになれるような環境を求めます。
積極的に多治見の魅力を伝えたいと考える人を増やす仕組みづくりを求めます。
- ・ ボランティアを育成し、多治見の魅力を広く伝えることのできる人材を増やすことを求めます。
 - ・ 挨拶活動や清掃等、まちのために自主的な活動を支援できるような仕組みづくりを求めます。
- 2) 市民同士が気軽に集まれるような環境を望みます。
多治見の魅力を伝えたいと考える市民同士が交流できるような場所の創出を求めます。
- ・ 既存の公共施設を有効活用し、市民が気兼ねなく集まれるような働きかけを求めます。
- 3) 多治見を市内外の人に広くPRできるような仕組みづくりを求めます。
まだあまり知られていない魅力を広く知ってもらえるような手法を求めます。
- ・ 10万人観光大使を目指すために、多治見アピール隊等を市民が率先して作るようなサポートを望みます。
 - ・ SNSを活用し、多治見の魅力を広く伝えることのできるような体制を求めます。
 - ・ 多治見名産を贈答品などに活用するために多治見のロゴや公認シールを作成することを求めます。
- 4) 個々のイベントを連携させる仕組みを望みます。
多治見で開催される祭りやイベントに積極的に参加できるような仕組みづくりを望みます。
- ・ 広く市民が参加できるように、多治見の祭りを集中開催（夜通し祭りなど）することを望みます。
 - ・ 若者が集まれるようなイベント（3Dマッピング、デートスポット）の開催を望みます。

2016年9月7日

たじみ市民討議会実行委員会
実行委員長 飯田雅弘

5. 『たじみ市民討議会 2016』の検証

～たじみ市民討議会の有用性～

市民討議会の特徴として広く市民の声を市政に届けることにある。討議会終了後のアンケートからこれまでに市が主催する討論などの集まりに参加したことがない市民が76%も参加していることが分かる。また今回市民討議会に参加したことにより『行政に積極的に関わり行動すべき』『行政への参画意識が持てた』や『行政に関心を持てた』との感想が多数を占めた。市政に市民の意見を反映させる手法として70%が『適している』と回答している。市民討議会という手法が認められていると考える。

6. 『たじみ市民討議会』の今後の取り組み

6-1 参加者年齢の検討

昨年度も検討課題となっていたが、選挙制度が改正され選挙年齢が18歳以上に引き下げられたことによる参加者年齢を引き下げる事が可能か検討をする必要がある。参加者年齢について、参加者アンケートでは60%が18歳以上とすることに『良い』と回答している。参加者対象を18歳以上とするには、『謝礼』の扱いや教育現場の意見など、解決しておく課題がある。継続して検討を行う。

6-2 今後の継続性について

現在、実行委員会は実行委員である市民ボランティアで運営されているが、ボランティアであるため参加は各自の自主性に委ねられている。今後、この活動の経験を継承しながら継続していくには、どのようにしたらいいのかを検討する必要がある。新しい考え方や方法を柔軟に取り入れていく必要があると考える。

6-3 事後のフォロー

参加者に対しては『中間報告会』を設けて、『提言書（案）』を提示し、承認を得て『提言書』としている。また、多治見市のHPには逐次『提言』の内容と『提言』に対する市政の取り組みを開示して頂いている。より多くの参加者にモチベーションを維持して頂けるよう、フォローアップが必要である。

7. 協賛者ご挨拶

この報告書は、多治見市と（一社）多治見青年会議所と市民討議会実行委員会が、たじみ市民討議会実施における協定書を結び、「日本一魅力あるまち「たじみ」」をテーマに実施した「Heart of Tajimi ーたじみ市民討議会 2016」の結果を集計・分析し、市民提言として多治見市に提出すること、さらに市民協働のまちづくりを推進していくにあたり、今後の展開を考慮しマニュアル化することを目的にまとめたものです。また、（一社）多治見青年会議所においても「市民の声を行政に届ける」といった行政と市民とのパイプ役を担うことは重要な役割であると考えております。

多治見市における市民討議会は、市民の平均的意見・無言の多数派（サイレント・マジョリティ）を収集し、市政に反映させていくプラクティクスツェレと言うドイツで誕生した手法を応用し「市民の声」「社会の声」を行政に反映させる仕組みとして、2009年に（一社）多治見青年会議所が企画立案し、多治見市との共催で第1回目を主催したのが始まりです。

本年で8年目を迎える市民討議会は、「日本一魅力あるまち「たじみ」」をテーマとして開催されました。参加される市民の方々にとっても身近なテーマであったことから、内容の濃い議論をして頂く事が出来、我々青年会議所にとっても学びの多い市民討議会を執り行って頂く事が出来ました。テーマ選定から提言書の作成まで、実行委員会の皆様に行って頂き、我々（一社）多治見青年会議所が市民討議会を始めるにあたり目指した「市民主導によるまちづくり」に向け、確かな一歩を刻んで頂く事が出来たと感じています。

地域社会はその地域住民のものであり、住民の意識と行動が変わらなければ地域の活性化されないと考えます。市民討議会の活動によって行政と市民による協働のまちづくりを推進されていくことを願います。

最後に、たじみ市民討議会を開催するにあたり討議に参加して頂いた市民の皆様、行政関係者、（一社）多治見青年会議所の皆様、実行委員会の各位に衷心より感謝申し上げます。



（一社）多治見青年会議所
次代を担う青少年育成委員会
委員長 判治康信

8. 終わりに

「たじみ市民討議 2016」を開催するにあたり支えてくれた実行委員のスタッフに感謝します。そしてこの活動をサポートして頂いた (一社)多治見青年会議所と多治見市役所の皆さんのおかげで無事にやり遂げることが出来ました。

今年は多治見の観光に焦点を当てて討議して頂きましたが、このテーマのきっかけは2014年に日本創生会議の発表で、少子化と人口減少が止まらず存続が危ぶまれると指摘された 896 市町村(消滅可能性都市)に多治見市も入っていた事でした。どうすれば多治見が消滅可能性都市から脱却できるかを考える中で、市外の多くの方が多治見に関心を持って、多治見を訪れてもらう事と同時に、生まれ育った市民の皆さんが多治見に愛着を持ち市内に留まる事の両方が大事だと思いました。

多治見といえば『暑い街』、『美濃焼の街』というキャッチコピーがありますが、その他にもいろいろアピールできる魅力があるのではとの思いで、最初の討議テーマに『多治見で私がおすすめしたいところは？』を設定させていただきました。参加者から多治見のいいところを聞き出すことで、「お互いに情報交換が出来た」、「多治見の良さを再認識できた」との感想も頂きました。続いて『あなたが PR するならどんなことをしますか？』『あなたでもできる観光開発』を討議して頂きましたが、難しい討議テーマにも関わらず、活発な意見交換をして頂き、自発的に行動しようという意見が多く聞かれました。

今回の討議会で出た意見を提言書として市長に提出しました。市民の思いを市政に反映して頂きたいです。今回参加して頂いた方々にとって自分たちの暮らす多治見の魅力を再認識し関心を持つきっかけになって頂ければうれしいです。そして今後この活動を続けることが市民各自にとって『日本一魅力あるまち「たじみ」』と言える一助になればと思います。本当にありがとうございました。



たじみ市民討議会 2016
実行委員長 飯田雅弘

資料 1. 話し合いシート

参加者を 6～7 人の単位で 6 グループを編成して、3 つの討議テーマについて付箋に意見を書き出して頂き、グループの意見「まとめ」として発表して頂いた。

話し合いシートを以下に示す。

討議テーマ 1. 多治見で私がおすすめしたいところは？

Aグループのまとめ意見	投票数
1. 「自然」…市民のみんなが作った道、おすすめできる道を観て歩いて感じてほしい。	6
2. 「生活」…観光地は国宝、史跡あり、陶器を観たりふれたりでき、最後はつかれた身体を、甘いスイーツ (和・洋) でいやそう。	6
3. 「文化」…歴史、芸術、文化を身近で感じることができます。	5
残したい意見…窯が熱い、人が熱い、人情に厚い、日差しが熱い	1 1
Bグループのまとめ意見	
1. 歴史的建造物…永保寺 修道院 西浦庭園 生田神社	8
2. 陶器を中心とした体験が気軽にできるヴォイス工房、こども陶器博物館、クリエイターズマーケット	1 7
3. いやしスポット…山が多い 北小木ホテル ミスト 潮見の森 太平公園	5
残したい意見… 永保寺の結婚式 弥勒山の山頂で食べるおにぎり うながっぱ温度計	1 4
Cグループのまとめ意見	
1. 「大パノラマ星ヶ台」… 多治見の誇る 永保寺・修道院エリアを始め、恵那山、御嶽山、寝姿山 (通称)が一望できる”高さを活かした”多治見の新しい景観スポット！	1 8
2. 「虎溪公園展望台」… 歴史建造物の多いエリアにあって、北から南へと鉄道や土岐川を含めた”東濃の小京都”を一望できる隠れた名スポット！	1 1
3. 「古今東西多治見鉄道群」… 田園風景を走る単線の太多線、溪谷を走る J R 中央線、多治見の発展の歴史が見えてくる旧笠原鉄道跡、心霊スポット(?)多治見～古虎溪の旧トンネル群など、多治見の今と昔が見えてくる観光スポット！	1 7
残したい意見…なし	

Dグループのまとめ意見

- | | |
|-------------------------------------|-----|
| 1. 自然が豊か、ホテル、公園 | 5 |
| 2. 体験型施設 地場産業の体験（作陶、タイルなど） | 1 0 |
| 3. グルメ 喫茶店が多い（日本茶を出す店） おいしいパン屋さんが多い | 1 5 |
| 残したい意見…修道院、永保寺 景観 風情 雰囲気 | 4 |

Eグループのまとめ意見

- | | |
|--|---|
| 1. 虎溪山公園・修道院・展望台・神社仏閣（北小木ホテル） 散歩でひとまわりできる観光スポット | 6 |
| 2. おりべストリート・まなびの丘エール・セラミックパーク MINO・さかつき美術館 体験できる歴史ある文化 | 6 |
| 3. うなぎ・スイーツ・ラーメン 暑さに負けないこってりグルメ | 8 |
| 残したい意見…” 熱き多治見人” が愛する観光 グルメ | 8 |

Fグループのまとめ意見

- | | |
|---|-----|
| 1. 景色がいい公園… | 1 |
| 太平公園、虎溪公園、北野保育園、喜多緑地公園、北小木ホテル | |
| 2. 家族で遊べる公園… | 3 |
| 共栄公園、潮見公園、太平公園、虎溪公園、星ヶ台運動公園 | |
| 3. いい景色がみえる通り（桜、紅葉） 旧中央線跡地、陶彩の道、若一王子神社、ホワイトタウンの道、高社山、大原川のカルガモ | 7 |
| 残したい意見 | 1 6 |
| うながっぱの大きいオブジェを作って、待ち合わせ場所に（カフェ併設） | |
| コミュニティーバスの路線をもっと増やす イベントをもっと増やす | |
| （うながっぱをさがそう、運動イベント）道の駅 プールを作る（あつつい町なんだから！） Wi-Fi スポットを作る | |

Aグループで出た意見（付箋）

- ・鳥屋根橋 生田川の整備をしています 散歩してください
- ・ホテルみたいな虫が 6 月上旬から飛び始めます 下沢町
- ・歩道（陶都大橋から T Y K、笠原）4 月のさくら
- ・自然（町並み）建造物
- ・歩道などの草刈り
- ・地球村 自然村・天文台・キャンプができる
- ・甘原方面 ブルーベリー狩り、菌打ち

- ・観光と安全は一緒にないといけないと思います
- ・0〜2才の子供があそべる場所がほしいと思います（ファミリー向け）おむつがえ、ミルクとか
- ・ホワイトタウン 子どもたちでも安心
- ・医療が充実しているまち 県立多治見病院・多治見市民病院
- ・多治見市民病院に産婦人科がほしい 若い人が多治見に住みたくなかった
- ・東濃で一番活気のある街 生活に便利、名古屋に近い
- ・安全 AEDの設置率、市としては多くの場所に設置されています
- ・元気な老人がどこでも行けるようバスの通らない町にコミュニティバスが欲しい、独居老人が不便
- ・文化会館の小ホールのタイル絵
- ・本土神社 結婚式をしました
- ・永保寺 結婚式ができる、サプライズ
- ・永保寺 結婚式ができる、知らなかった
- ・修道院 結婚式、ワイン
- ・体験 こども陶器博物館・絵つけができたり、子供用の茶わんの歴史がわかる（コレクション）
- ・陶器 セラミックパーク MINO 陶器のコレクションが見えたり、作陶できる フリマやっている
- ・セラミックパーク MINO プロレスがみれる
- ・日本一熱いが知名度アップ
- ・Sweet スタンプラリー
- ・夏に涼もう、ひんやり食べ物、スイーツとかうどんそばなど食べ物で観光アピール
- ・グルメ・WAKATTASAN シフォンケーキのお店・無添加の物を使っています
- ・Sweets 王国多治見 洋菓子、観光には食べ物 シェシバタ、グランディール、ラ・メールブランシェ、サンドール
- ・和菓子 港屋、山森、梅園、菊寿園、山よね、亀屋
- ・熱い街の清涼 Sweet 木曾馬かき氷 シェシバタ 富士アイス
- ・他の県から来た人がおいしいといっていた店
- ・パンケーキ 若い人に人気
- ・器に美しい料理の本を出してほしい
- ・杉浦誠司さん 文字職人
- ・鈴木ちなみさん 若い人に人気
- ・心霊スポット 古虎溪ハウス 暑い夏にひんやりできる

Bグループで出た意見（付箋）

- ・多治見弁をもっと伝え広めたい
- ・高田・小名田 高田 400 年なので 生活用品いちばん身近にあるもの 筋骨ストリートのような道・雰囲気
- ・修道院や永保寺の案内をもっと多く出してほしい
- ・修道院 建物きれい 静か パイプオルガン
- ・虎溪山永保寺 夢窓疎石 開山 結婚式もできる！ドレスも有
- ・池田の下街道 時々、散歩される方がおります
- ・神社 野村作十郎の手による作品はすばらしい 永保寺・六角堂、普賢寺(大原)、永泉寺(池田)
- ・西浦庭園 多治見の発展の基本になっていると思います。本町オリベストリートもついでにめぐることができます。パリ万博に出展。明治天皇が泊まれた（現在は庭園しかない）。石心参禅蔵の熊谷さんがすばらしい
- ・こども陶器博物館 絵付けができる（簡単なコースで）思い出に残る 陶器祭り会場の近く
- ・富士見町の作陶体験（体験してみたくてもどこで行われているかわからない）
- ・セラミックパーク MINO 夏休みに子ども向けワークショップがある。独創的な内容
- ・セラミックパーク MINO 多治見市陶磁器意匠研究所の卒業制作展
- ・クリエイターズマーケット 多治見で開催が多い！人が集まりやすいから
- ・モザイクタイルミュージアム 新しくできたところなので
- ・幸兵衛窯 陶器の好きな方すてきな陶器を見つけるのは楽しみです
- ・ギャラリー百草 有名な陶芸家 カフェとして人気？雑貨や陶器も買えるよ
- ・山（盆地）どこから見ても山が見える！安心
- ・北小木のホタル きれい
- ・北小木の登り窯 歴史を感じる。残っていたら良かったのに
- ・太平公園 ミスト効果はあると思う 小さい子供には良い場所 桜がきれい
- ・小泉地区～根本地区の首切地蔵周辺のハイキングコース
- ・星ヶ台の総合グラウンド いい汗流せる
- ・笠原潮見の森 森の整備がとてもよい
- ・生田神社 紅葉きれい
- ・多治見駅前のしだれ桜 春にキレイでオススメです
- ・富士アイス おいしい、安い
- ・シェシバタ 千種・名古屋・上海・多治見が本店！バレンタインのとき地元アピールの一つにも！
- ・グランディール（ケーキ）可愛いケーキが沢山あって美味しくてオススメです。外観も可愛くてオススメです
- ・多治見駅前のフランテ 食品が美味しい 変わった物を見つけやすい

- ・とうしんエール ちょっとした講演にはすごく便利 前のサッカー場が都会っぽい
- ・根本交流センター 多治見でいちばん利用者が多い？内容が充実している！
- ・土岐川の魚をもっとふやしましょう
- ・バロー文化会館をもっと有効に
- ・虎溪公園がさみしい
- ・多治見全体の祭りがさみしい
- ・花馬車をもっと有名に！！
- ・弥勒山 甘原のイチゴ狩りの近くから山へ登っていくと晴れた日には名駅のタワーや御嶽山なども観られます。空気がキレイでマイナスイオンたっぷりで癒されます。山頂まで頑張って登るとおにぎりがすごく美味しいです♡
- ・駅前の温度計 暑さ実感
- ・うながっぱ せっかくの多治見のキャラクターなので
- ・古虎溪の心霊スポット！これから夏に向けて楽しめますよ！好きな方はぜひ！

Cグループで出た意見（付箋）

- ・高さを利用した観光
- ・多治見市南側高台(星ヶ台)からの展望 市内が一望(大パノラマ)（市内からでは何も見えない）例：熊本→見上げれば熊本城(心のよりどころ)
- ・虎溪公園展望台 普段見る事ができない視点から多治見の街並がおもしろい、多治見駅から土岐駅に向かう電車の動き
- ・虎溪山永保寺から見る土岐川 龍浮淵 天狗岩 庭園から見るおもしろい景観
- ・永保寺 落ち着く場所 もみじがきれい
- ・多治見修道院 1930年築、日本3大男子修道院の一つ、美しい教会建築、豊かな緑、ぶどう畑、結婚式もできる、信者以外にも出入りしやすい
- ・JR 太多線 一両で走る カメラで楽しむ
- ・旧トンネル群、笠原鉄道跡
- ・昔の笠原鉄道をたずねる旅
- ・大原川（川沿い）いやしスポット テーマパーク
- ・文化財利用したりリピートできる観光 音楽 演劇
- ・陶器祭り 各町をつなぐ
- ・モザイクタイルミュージアム
- ・市之倉 幸兵衛窯を中心とした街 人間国宝
- ・市之倉さかづき美術館 美術館の売店で作品が買える さかづきの作品がみられる
ペルシャの陶三彩などもみられる 近くに「幸兵衛窯」もある
自分で作品がつかれる 祭りの時にぎわう、よそから人がくる
- ・市民病院 7F のレストラン 景色が良い

- ・三千盛
- ・信濃屋 元祖ころうどん
- ・大石屋（ラーメン屋） チャーシューが大きい
- ・シェシバタのお店 有名である お菓子屋さん



Dグループで出た意見（付箋）

<自然が豊か>

- ・北小木のホテル 多治見の自然の中で飛び交うホテルがみられて感激！（40年振り！）
（車がないと気軽に行けない。あまりPRすると自然がこわれる）
- ・一号池 子供とバス釣り
- ・大沢川 沢ガニが取れる
- ・高社山 ちょっとした山登りにイイ！
- ・旧笠原鉄道の跡地の遊歩道 車の通る心配がない 桜を楽しめる 木陰で涼しい
- ・サイクリング 山の高低差がよい トレーニングになる
- ・太平町の公園 静かで緑が多い 清掃がこまめにされている
- ・太平公園・福祉センター 天気が良ければ公園で、雨が降りだしたら児童センターで遊べる！！近くにパン屋さん、ケーキ屋さんあり 駅北口より一直線
- ・地球村 天体観測できる キャンプ（バンガロー）宿泊楽しいです 大きなお風呂で子供や喜ぶ
- ・喜多緑地公園 子供がのんびり遊べる バーベキューもOK 緑豊か 施設も使える
- ・潮見公園 みんなで遊べる
- ・潮見の森 夜の星空観察 まだまだ多治見の空も綺麗だ！

<体験型>

- ・モザイクタイルミュージアム（行ってみたい所）どんな所なのか？市民を招待してほしい
- ・美濃焼ミュージアム
- ・セラミックパーク MINO 自然を楽しめる 子供を安心して遊ばせられる（バスの便が悪い 市民に対して特典がない）
- ・モザイクタイルミュージアムが気になる 潮見の森もいいかも 名駅ツインタワーや伊勢湾が見える？ 市之倉にもつながれる
- ・ギャラリーヴォイス（作陶）楽しい陶芸体験

<定番>

- ・永保寺 景観 風情 雰囲気 イイ
- ・修道院 景観 風情 雰囲気 イイ
- ・虎溪山の湿地帯 シデコブシや湿原の花が楽しめる

・修道院 日本に数か所しかない オリジナルのワインが製品化されている パイプオルガン 収穫時期

・虎溪山 虎溪山永保寺の桜の季節 飲食駐車場の場所など明確になっていない マップなど フェイスブック等に情報等を発信してほしい

<多治見市全体>

- ・多治見 田舎過ぎず 都会過ぎず丁度いい
- ・JR 多治見駅 20 万人位の駅美しい
- ・池田町屋の古い家並

<グルメ>

- ・大正町の喫茶店桃山茶寮 お庭を通って店内へ 茶花が楽しめる
- ・他とは変わった食器を使った喫茶店が多い
- ・おいしいパン屋さんが多い
- ・飲食店の多さ 色々な飲食店がある
- ・喫茶店はおと コーヒーでなく日本茶飲める店がある カフェインが苦手でも飲める
虎溪山

E グループで出た意見（付箋）

- ・小泉クラブ 小学生野球岐阜県大会で優勝
- ・北小木ホテル
- ・錦神社 新羅神社 若一王子神社（生田）
- ・JR 太多線 小泉(半無人駅) 根本(半無人駅) 姫（無人駅）下切（無人駅）
- ・陶器まつり（オリベストリート） パン屋さんやカフェなどがあり、陶器も買えるし、散策もできるのでとても楽しめます
- ・たじみそ焼そば
- ・センスが良い多治見駅市民病院
- ・花火お祭り ぎんざ通り ながせ通り
- ・スイーツ シェシバタ ラ・メールブランシュ グランディール サンドール
- ・個性的な多治見あられ
- ・高田町 陶器の湯たんぽ
- ・小名田町 山の中にあるカフェ 森や小さい川があつてとてもマイナスイオンを感じる事ができて癒されます
- ・修道院（観光名所）馬車での利用
- ・虎溪山 4 寺ある中で、永保寺（修行寺）を筆頭に、各寺美点巡り 東信学び丘エールの館内地元陶芸家による器が展示セットとして見学
- ・虎溪公園 天望台
- ・虎溪公園 音楽

- ・冬の虎渓山の景色 雪が降った後がとてもきれいです
- ・桜の名所 土岐川沿い、東町、修道院
- ・シデコブシ
- ・虎渓山町か住吉町の道路沿い多治見の街を見下ろすように銅像がある(誰か気になる) 景色が良さそう
- ・文化の街 セラミックパーク MINO 陶器 市之倉 小名田 高田
- ・フリーマーケット セラミックパーク MINO
- ・ウナギ屋 魚関 魚弘 うなぎや うな千 澤中 澤千 魚博
- ・総合庁舎の回りに「どんぐり」があります マテマジイ 食べられるそうです
- ・中華亭ラーメン
- ・土岐川 こいのぼり
- ・地球村 土星が見える望遠鏡がある
- ・スポーツ ボクシング 田中恒成
- ・陶器祭り 毎年、春頃に行われる陶器まつりです マグカップやお茶わんがお得に買えます
- ・ながせ通り グルメ街
- ・潮見公園 自然が多い 山・川囲まれている
- ・笠原(長い急な坂を下る時) 天気がいいと御嶽山が見える!
- ・笠原三千盛
- ・笠原のお不動さんに滝があります

F グループで出た意見(付箋)

- ・北野保育園 桜が綺麗
- ・大原川の桜 カルガモの子育て ホタル
- ・旧 JR 中央線跡地 多治見側からの風景 特に秋 トンネル上部の桜 愛岐道路の桜
- ・土岐川 溪流がキレイ
- ・北小木 ホタルが見られる
- ・高社山(小泉) 御嶽山キレイに見える
- ・虎渓公園 展望台 観音様 道が使いにくい
- ・虎渓公園 国宝 結婚式 永保寺 紅葉 散歩できて あさがゆとお茶
- ・うながっぱの大きいものをつくって、待ち合わせ場所にする
- ・駅前に待ち合わせに使えるような店がない ファーストフードやコーヒーショップなど手ごろな店を
- ・うながっぱ あっちっちサミット
- ・うながっぱ さがそうイベント やってみたい?
- ・うながっぱ キュート お菓子にも雑貨にもなる

- ・家族で楽しめるプールほしい 暑い街なんだから
- ・ホワイトタウンから下っていく坂から御嶽山など見ることができる
- ・陶彩の道 遊歩道で桜をのんびり見られる
- ・生田 紅葉ライトアップ きもだめし 若一王子神社
- ・太平公園から見える山 下から色がかわってキレイ
- ・太平公園 子供から老人まで センターがあって使いやすい。でも車が停めづらい
- ・潮見公園 山の中で散歩 四季を感じる アスレチック 展望台（まつたけがとれるらしい）
- ・共栄公園 広くて子供が遊びやすい
- ・喜多緑地公園 緑が自然のまま残っていてとても良いが交通手段が何もないので、これを機にバスを通して欲しい
- ・星ヶ台運動公園 運動のイベント
- ・虎溪公園と永保寺の交通の便を改良 周旅出来ないか？
- ・市之倉 さかづき美術館 お酒とセットがイイ感じ
- ・人間国宝の器でお茶が飲める場所がほしい
- ・東町の現代陶芸美術館「陶芸」というイメージとは一味違う作品を見ることができる
- ・地球村 星の観察、宿泊、体験施設
- ・パント君 馬車 ほほえましい 夜もキレイ ちょっと渋滞するけど
- ・コミュニティーバス もっとバスが走っていない所を走って！！
- ・多治見駅から各方面への公共交通機関の便をよくする

討議テーマ 2. あなたが PR するならどんなことをしますか？

Aグループのまとめ意見	投票数
1. 市民への PR…市民に無料体験（町内毎にバス）→YouTube に UP!	1 5
2. 施設活用…イベント（陶器祭り）の平日、夜開催 市や企業とタイアップして映画鑑賞会等	1 2
3. アウトレットの活用（コバンザメ）… 笠原への迂回（概設道路の有効活用） 駐車場整備	5
残したい意見	
永保寺、修道院観光者へのプレゼント（市内で使える無料クーポン券、スタンプ等）多治見市陶磁器意匠研究所とのコラボ、市の取り組みに協力	9
Bグループのまとめ意見	
1. 情報発信の最適化	1 2

・道の駅（多治見だけない）	
・若者＝インターネット SNS、高齢者＝広報紙（活字）共有！！	
2. 10万人観光大使化	1 5
多治見市民自身が多治見を知る体験する、発信する おもてなしの心 （あいさつ）文化財を生活の中に取り入れる	
3. ブランド都市多治見	8
陶器のある豊かな生活の意識的な発信 景観保護を含めた意識改革 残したい意見	
学校給食を一般食堂で提供（多治見市の給食は日本一！）	3
Cグループのまとめ意見	
1. 美濃焼を使った入れ物のスイーツ 飲食店で美濃焼を使う うながっぱ巻 き・うな井・たじみそ焼そばをアピールする 体験コース作り・町コン （作陶を供にしたり、永保寺ウエディング）	7
2. 修道院から永保寺までを整備して遊歩道を作る（自然、パワースポット）。 駅からバスや専用タクシーを数百円でデートスポットを提供する。町内 単位で実際に体験できる機会を作る	1 2
3. 外国人向けガイド、通訳、団体ツアーを組む、作陶コースを増やす、標記 で景色を悪くするので人による説明等、風景動画をネットで流す 外国人 向けの情報誌に PR	2
残したい意見	0
永保寺の結婚式に街こん的なツアーを作る お土産を買うと交通費が安くな る 何かイベントがあったら全てイベント情報で流す 天気の悪い日に傘等を 無料で貸し出すサービスをする	
Dグループのまとめ意見	
1. <施設の充実>	1 4
観光案内所新設 おりベストリートに花を置く（四季）Wi-Fi 施設 道の 駅を作る スイーツ村を作る うながっぱの待ち合わせ場所 土岐川開発 うながっぱを探そう！！	
2. <メディアの活用>	5
放送局、SNS、企業之力（ホームページ）、他市とのコラボしてキャラバ ンで回る、車に QR コードシール（タクシー、個人の車）、多治見市の スポット 100 を毎年選ぶ ガイドブックを（有償）作る	
3. <交通アクセス>	6
バス運行（市内全体） 周回するツアー スタンプラリーを行う（景品）	

多治見のステッカーを貼る（個人の車に） 観光客のタクシー代を半額にする 観光戦闘無料駐車場（スタンプ） 印象のある場所をアンケートでコース作り

残したい意見 2 3
スタンプラリーで、うながっぱうちわをもらう ※車にステッカー（自分が旅行しても PR できる!!!） QR コード付

E グループのまとめ意見

1. 市民の方（小・中学校）に観光地の回り（トイレなど）の清掃を呼びかけ良を知り、紹介する 1 5
 2. 暑い街を活してゴーヤを使用したグルメグランプリ カキ氷&アイスの氷菓を募集して名物にする（ブルーベリー・イチゴ・ブドー・三千盛を使用） 1 1
 3. 子供達に陶芸に触れる場所を PTA・市役所に呼びかけ、提供する。うながっぱのコラボも有りかな？ 9
- 残したい意見 8
バスの路線を増やして体験型スタンプラリー

F グループのまとめ意見

1. #アツイッター（twitter）暑い熱い厚い町をアピールする 1 1
 2. キャラ・企画 一日乗車券（バスなど） アイドルをよぶ うながっぱとコラボしてグルメバス（スウィーツ） 七不思議 陶器タイルのぎじん化 4
 3. おもてなし 外から来た人にお店やバスのドライバーの対応がよくない 3
- 残したい意見 7
多治見市のポスターのもっと貼る 駐車場の場所のマップと安全面の充実（アピール）（防災マップ）

Aグループで出た意見（付箋）

- ・アウトレットを活用する せっかく集客が多いので利用して人を呼び込む
- ・土岐アウトレットアプローチ→モザイクタイルミュージアム→土岐アウトレット ルート
- ・空き店の利用 市外の人にも低費用で使えるといい
- ・カフェで作家さんの器販売
- ・陶祖祭、美濃焼祭 ①開催期間をもう少し増やす②ナイター営業の店があっても良い
- ・期間 土日だけでなく＋平日一日＋夕方～夜も増加
- ・¥0 レコード鑑賞会
- ・多治見に映画館がない 公共の施設での映画上映を低料金でやってほしい

- ・娯楽施設 映画館（文化会館とか？）タイアップ
- ・永保寺、修道院 無料で見られる ￥100 とか
- ・企業にタイアップしてもらおう！
- ・タニカ電器さんの製品で作ったものが食べられたら PR になるのでは？美濃焼でだしてもらえたらうれしい

<施設>

- ・多治見を知る PR としてオリエンテーリング風に街中を廻る地区とポイントを作るゲームとして
- ・多治見市民に多治見のいいところをアピールできる様に多治見を知ってもら 最終的に口コミになるように
- ・市外の人へより市内の人へ魅力を伝える 知らせる
- ・うながっぱ→喫茶店次々まわる（子供がいる方）
- ・ラジオ放送でイベント案内 うながっぱのがんばれ応援
- ・市の施設利用で①特典をつける、②バスの便を良くする
- ・市民半額券とか配っていろいろな体験を、まず市民にしてもらう
- ・駅前にランチできるところが分かる PR
- ・スポーツ施設などにお土産、観光案内、パンフレットを置かせてもらう（市外、県外の方へ PR）
- ・スポーツ施設に文化会館の催しも一緒に置く。また雑貨屋さんなどの PR、パンフレットも置く。食べ物屋、弁当屋
- ・「広報」の表紙を活用
- ・市民、町内 順番（口コミ）￥0 体験（ろくろ回し）
- ・体験の様子を YouTube で流す
- ・北小木のホテルをまず市民に見てもらう。

<交通>

- ・国道 19 号から多治見市内を抜けていく抜け道を PR。瑞浪→笠原、瀬戸へ国道 19 号線から東町→愛岐道路へ
- ・東西南北からの車の流入する時通りたがらない。市内に観光用大きな駐車場整備
- ・多治見市陶磁器意匠研究所の学生さんに協力してもらいたい（作陶？）
- ・大学生協に町の活性化を考えるって事をやっている事を PR
- ・市との協働

B グループで出た意見（付箋）

- ・虎渓山→虎渓山サービスエリア（中央道）出入りできる散策歩道
- ・道の駅の施設数 愛知県 16 三重県 16 岐阜県 54 近隣多治見なし
- ・広報紙の有効利用（値引き情報、お祭り）

- ・道の駅が必要
- ・道の駅があるといいとおもう
- ・多治見のイベント情報を分かりやすく流してほしい
- ・道の駅をつくる
- ・全ての世代が行きたがる情報活用
- ・特定の世代だけでなく広報紙、インターネットなど
- ・多治見の放送を使用し事前にイベント、催し等有効に
- ・何度も来て楽しめることを→道の駅で多治見を知る体験できるなど
- ・情報発信の集約化…「ココ」を見れば今多治見で何が行われているかどんな予定が入るかサイト作り
- ・CM、ドラマ、映画など撮影場所が広がると良い
- ・住民が多治見を知る必要がある 他人に伝えられる
- ・地元がもっと多治見を知り、口コミで伝える事ができるのでは
- ・口コミが必要、人から人に伝える事が大事
- ・10万人観光大使化計画
まず地元の人が多治見を知ろう
学校教育、地域教育+受け入れる人としての意識改革（あいさつ）
- ・文化財をもっと利用しよう
永保寺、修道院での結婚式やコンサート 食器の利用 生活に根づいた文化
- ・多治見市民全員観光大使化
市民一人一人が多治見のことを知る、体験することで友人などへの口コミから多治見市をPR
- ・他市からの受け入れのためにはあいさつが大切だと思う
- ・体験できるところをつくる
- ・住んでいる人が自分の町を知る
- ・住んでいる人が発信元となる
- ・観光資源を身近に気が届くようにする
- ・多治見の市民が受け入れる体制をつくる
- ・多治見に住む人本人が体験、体感する
- ・多治見全体のブランド化（誰にでもアピールできる体制作り）
- ・多治見のブランド化、文化都市としてのイメージ確立
多治見に住む人が「文化人」として対外的にアピール（陶器に対する教養など）
- ・景観保護の意識を 路肩設置の規制 見ても美しい都市に
- ・器を本当に知り陶器を使って文化生活を上げられる
- ・既存の施設の利用（活用）法の発信
- ・陶器 器だけを売るのではなく器+料理…イメージを売り出していく

多治見市民は気づかないけど外部の人から見ると魅力的に見える

- ・給食（日本一）＋食器（日本一）アピール

Cグループで出た意見（付箋）

- ・県外から日帰り観光客（一過性では？）
- ・地元リピーター（一過性ではないもの）
- ・外国人（一過性ではないもの）
- ・他県で日帰りバス旅行例から
 - ① 国宝（建造物）庭園他
 - ② 名物（地元固定品）陶器、名物（食材）バームクーヘン 地元 全国版
- ・日帰りツアー的なルートを何か作って行けるように
- ・県外 陶器作りを一緒に行く街コンを行う
- ・見る回数は少ないが機縁橋→オリベストリートの花馬車を利用する家族がいる→PR強化
- ・虎溪山、永保寺は一度で飽きる 季節の花エリア（他）毎年感動できるテーマを追加
- ・参道も含めて花ロードにする 例）春（桜）、秋（もみじ）
- ・外国人 ガイドあるいは通訳機器の設置
- ・多治見に駅に PR センターを作り多治見駅からバスを出して観光する 虎溪山、修道院等のアピール 国外 県外
- ・外国人 美濃焼を使ったスイーツのお土産
- ・名古屋、関東の飲食店で美濃焼を使ってもらう 県外から
- ・県外の人（日帰り）美濃焼を使ったスイーツのお土産
- ・うながつば巻き、うな井、たじみそ焼きそば
- ・市保有の駐車場を車が入らない売店に転用する
- ・修道院から永保寺までの土岐川沿いに遊歩道を作り、誰でも気軽に散歩できるようにしてほしい
- ・外国人の方に日本の伝統の物に外国語表記すると見た目に影響があるのでコミュニケーションとして観光 PR センターを作る
- ・外国人 YouTube への多治見の風景動画を投稿する
- ・県外 スポーツ用の自転車止めの設置。市内を走るだけでなくお店に寄ってもらいやすくなる
- ・地元の人（リピーター）地元の人知らない場所へツアー！！
- ・外国人向けの情報紙に PR し、とりあえず多治見に来てもらうよう努力する
- ・外国人団体ツアー
- ・観光客 ①土岐 ②恵那 ③瑞浪＝多治見 状況を逆転していくには新スポット 新テーマが必要

- ・若いカップルがデートできる（結婚につながる思い出になる）新しいスポットを提供する（例）熊本城への思い）
- ・町内単体で体験をできるようにする
- ・陶器作り ロクロの体験が気軽にできるコースを新設する
- ・永保寺の結婚式に関連させて街コン的なツアーを作る（作陶を入れたり）
- ・お土産を買うと交通費がなくなる
- ・何かイベントがあったりするものを全てイベント情報で流す
- ・天気の良い日にかさなど無料で貸し出しサービス!!をする
- ・海外に住む友人、親せき、知り合いに薦める

Dグループで出た意見（付箋）

<交通>

- ・市内の名所などを周回するツアーを組んでみる（初めて来訪した方向けに）
- ・多治見市内を回るスタンプラリーを作る（景品をちょっと豪華にする）
- ・観光専用の無料駐車場 スタンプ
- ・自分の車に多治見のステッカーを貼る（QRコードなどが付いたもの）
- ・多治見全体を回るバス運行
- ・スタンプラリーでうながっぱうちわをもらうとか
- ・観光客のタクシー代を半額にして補助する
- ・市内の方・市外、観光客の方から多治見で印象のある場所を聞いてその場所を回るコースを作る

<メディア>

- ・他市の観光地とコラボする
- ・放送局にスポット流す 日時、内容など
- ・多治見市のスポット 100 を毎年選ぶ
- ・ガイドを有償で作る
- ・QR バーコード活用 市内観光案内図等 QR バーコードをタクシーの中、バスの中隠し、市内 PR を促進する
- ・多治見市の企業のホームページのリンク先に多治見市の観光案内を入れてもらう
- ・市民・SNS の活用 多治見市のホームページの市民参加を呼びかける
- ・近隣の市町村にキャラバンを組み宣伝する

<施設>

- ・道の駅を作る
- ・PR する手段 Wi-Fi が使用できること
- ・土岐川の観光開発
- ・おりベストリートに花を置く（四季でかえる）



- ・うながっぱをさがそう
- ・多治見駅にうながっぱを置いて待ち合せ場所にする
- ・スイーツ村 中津川ちこり村の和菓子、洋菓子、お酒、もみじジュース。ちこり村の様な村を
- ・多治見駅の改札前にもっと多治見市の観光案内施設を大きくする

E グループで出た意見（付箋）

<まとめ①>

- ・小中学生に名勝に触れてもらうために多治見地域での小中ローテーションで清掃を提案する
- ・清掃町内活動を「たじみすと」で紹介する
- ・観光地その付近の整備。小中学生の掃除とかを市に依頼すると親世代も意識するのは？
- ・トイレの清掃に関して市に要望しても予算がないとかで受け入れてもらえない もっとボランティアを立ちあげたらどうか？

<まとめ②>

- ・もらったゴーヤでゴーヤ料理グランプリ
- ・チケット（スタンプラリー）グルメ
- ・市民ひとりひとりが多治見を知るために個人がアンテナをはる 自分自身が体験 向上心を持つ
- ・かき氷（暑い町）のメニュー（コンテスト）
- ・もっと TV 放映してもらう
- ・我が町（シニア）最近富に世界的に称賛される日本の食文化に準じて食関係及びタイルの歴史学び遊ぶ会を開いて行ってお手伝いしたい

<まとめ③>

- ・デザイナーとのコラボ
- ・国際陶磁器フェスティバルの時に審査対象外の若手作家を展示する用に要望！
- ・スマホで情報発信（グルメ観光）
- ・タイル作り 子供と一緒に小中学校でおじいちゃん、おばあちゃん 市内の人で
- ・うながっぱと美濃焼の関連づけてアピールするためにデザイン募集のコンテスト
- ・小学生の陶芸
- ・陶芸の方々の（趣味）コンテスト
- ・市民の方々参加の陶芸コンテスト
- ・林修さん PR 観光大使
- ・関係者のみならず市民に働きかける！（伊勢志摩サミット）
- ・スポーツ大会を開催

(その他)

- ・暑い街だからこそすずしい避暑地めぐり
- ・1日バス乗り放題で体験 スタンプラリー
- ・多治見のバラバラなイベントを集中させる様に各種団体に呼びかけ
- ・誰でもどこへでも行けるように公共交通機関を充実させる
- ・市民の方々に名所イベントの認知度を高めるための勉強会を開く（有識者を呼ぶ）
- ・各公民館活動の中で勉強されている（ハーモニカ・コーラス・よみきかせの会・太極拳・ヨガ等）方達に観光アピールの日に参加して皆で楽しみたい
- ・自分が所属している団体・グループを利用して各種団体に呼びかけ、イベントを PR する ボランティア募集
- ・近隣の市との意見交換

F グループで出た意見（付箋）

<交通>

- ・スマート ETC ゲート
- ・市内 特に駅周辺の施設を充実させる
- ・多治見駅からの公共交通機関を充実させる
- ・駐車場のマップをつくって貼ったり配ったりする+イベントの案内なども載せてみる
- ・駐車場の場所など（外に向けての）情報の開示・案内の充実
- ・スイーツバスを出してもらい店舗で割引券をだしてスタンプで賞品を出す

<ソフト・ハード>

- ・駅前等の商店街の再開発
- ・外から来た人に対してお店やバスのドライバーの対応がよくないので改善した方がよい
- ・外まわりをかためるのではなく内まわりをかためる 本町通りや銀座通りにシャッターがはっている
- ・商店に入った時商店内の店員などが上から目線で対応する

<キャラ・企画>

- ・うながっぱをふやす 色々の色
- ・陶器を擬人化したり…。おりべちゃん、みのやきくんなどうながっぱと陶器をもっと絡める 陶器の地味さをカバーする
- ・陶器が地味だからおしゃれな物や昔ながらの物もあつたりするのを PR できるのでは？あとエコロジーな物とか
- ・お寺・教会とのコラボとか音楽だったりごはんだったり
- ・アイドルもよぶ
- ・日本古来の着物 十二単など

- ・お酒
- ・モザイクタイルはトトロの世界 虎溪用水のポンプとかタイルの流しとか
- ・うながっぱの色が熱でかわる
- ・キーワード・日本一暑い・美濃焼・夏・(地産地消) スイーツ (和) (洋) 鍋料理 再開発 道の駅

<SNS>

- ・SNS で自分がつぶやいてそのつぶやきを見てもらって興味をもってもらう (多治見市のイベントや行った場所について)
- ・暑 witter 暑さをもっとアピールに使う。まずは注目してもらう。アツイッター←ハッシュタグ
- ・多治見七不思議を作って発信して PR パワースポットなどを PR
- ・SNS (ツイッターとか) で変な物とかでフォロワー数をふやして PR

<その他>

- ・安全について 地震・急な体調の変化に対応できる土地としても PR できるのでは
- ・多治見市のポスターを貼って PR!! (多治見市以外で)

討議テーマ 3. あなたでもできる観光開発

Aグループのまとめ意見	投票数
1. インターネットでの宣伝 多治見の景色、店などの画像を募集し、集まった画像を HP、ツイッター、FB (フェイスブック)、インスタなどに UP する。	1 0
2. デートスポットを作る 修道院ライトアップ、3D マッピングなどデートスポットを作る。	1 5
3. 一人一人でできること 道などの街をきれいにしたり、整備したり、イベント時に託児ボランティアをしたり、町内、個人単位でも出来ることを協力。	6
残したい意見 アウトレットに訪れた多くの人を、多治見にも寄ってもらえるようにしたい (アウトレット～多治見行きバスなど)。例) 修道院、永保寺経由	4
Bグループのまとめ意見	
1. 個人ボランティアとして あいさつ・シール・キキョウ (花)・家の廻りをきれいに・写真撮影 (コンテンツ) 多治見市へ、お互いがお互いを思いやる	1 1

2. 多治見市と一緒に	3
イベント時の駐車場の貸し出し・休憩所、使っていない店舗の提供	
3. 有る物を守る観光開発	1 2
例) お茶を飲む習慣を守る 白川、静岡とのコラボ	
残したい意見	7
多治見駅内の通路の有効利用 ” 学び直す多治見学” 一人一人がよく知ることが観光開発に	
Cグループのまとめ意見	
1. 夜通し祭	1 7
年に一週間各地区当番制にして多治見中の祭を集中開催する。サイクリングツアーを並用する。	
2. ボランティアを足元から育てる	7
スポーツ少年団、ボーイスカウトなどに観光ボランティアの手伝いを頼む(シニアガイドと子供ガイドを組み合わせる)。修道院、虎溪山に休祭日に常駐ガイドを。	
3. 公共施設の積極的利用	6
多治見市陶磁器意匠研究所の利用ー観光ルートに入れる(学生は全国から集まり卒業後は全国に行く)彼らに多治見をPRしてもらう。	
駅周辺に移動販売車、ミニコンサート等の開催(若い人、シニアが商売)。	
残したい意見	1 2
東濃弁の案内版を作ったらどうか。老人福祉施設めぐり観光。・空き家リフォーム体験、観光(知人の建築家に協力依頼)。	
Dグループのまとめ意見	
1. 自分達で出来る事	1 0
名所の清掃・民泊ボランティア・駐車場の貸し出し・笑顔のあいさつ	
2. わかりやすい街づくり	5
体験エリア、ご飯エリア、住宅とのエリアわけ(住みやすい事)	
3. 花火(イベント)	
寄付金を集める(一口500円など)・メッセージ花火の拡大(メッセージを公募)・花火のインパクトを望む	1
残したい意見	1 7
(公募)・大学を誘致・家族、デートで遊べるプール・うながっぱシールを貼る・街歩きプラン作成	

E グループのまとめ意見

- | | |
|---|----|
| 1. 人の観光開発 | 7 |
| 環境美化（掃除）、おもてなし（話し方・接し方・心づかい）、
自分達が出来ること！ | |
| 2. 情報発信・アピール | 9 |
| 市民のアピール隊（目指せ 10 万人の観光大使）。メディアを使って市民
の声を発信する。統一されたアイテムを身に付ける。 | |
| 3. 体験・経験（子どもから大人まで） | 10 |
| 実際に作陶体験をしてみる。修道院等の施設を積極的に利用する。多治
見弁を勉強する | |
| 残したい意見 | 17 |
| 地場産業を送り物等で市外の人に知ってもらう（多治見あられ、陶器など） | |

F グループのまとめ意見

- | | |
|---|----|
| 1. イベント 花火大会など昼夜 2 部制（前夜祭など） イベントを増す。 | 7 |
| 2. 市民中心（ボランティアなど） | 4 |
| 多治見市の童話、昔話など市民から公募する。子供さんを預かった時など
に話し聞かせる。（紙芝居など） | |
| 3. 行政中心 各街の歴史、由来などを看板にまとめ立てる。 | 11 |
| 残したい意見 | 9 |
| 多治見の史跡 イベントなど情報提供（スマートフォン、FM-PiPi、PC な
ど） ロケ現場情報、収集と提供 | |

A グループで出た意見（付箋）

- ・土岐のアウトレットと修道院、永保寺経由の多治見駅行きのバスを走らせる
- ・市 観光課まとめの画像の他に個人でとらえた画像を作成し拡張していく
- ・日常で景色、四季、店など画像に撮って HP などに掲載。多治見ツイッター、インス
タ？市民の地元ネタ
- ・下街道マップの多治見市内の詳細版を作る
- ・観光地（永保持、修道院など）でスタンプを押して何個で市営駐車場の料金を無料に
するなど、次も来てもらえるようなこと
- ・市内でレンタサイクルを利用できるステーションを作る（増やす）
- ・修道院ライトアップ、3D マッピング、デートスポットに
- ・夜景がきれいなところを見つけてデートスポットにする
- ・地球村の星空（デートスポット）

- ・星を見るツアー（多治見市内で）
- ・大噴水 ジュネーブのように（高位）色彩をプログラムでアートの的に変化させる 安くするには消防ホース改良。
- ・太平公園の噴水
- ・町の道をきれいにする
- ・下街道に、旧笠原鉄道の遊歩道などをつなげて、ウォーキングコースを作る
- ・町内会など自分の身近な道を自分たちできれいにする→それをまわり（ほかのボランティア団体）にも伝えていく
- ・既存の観光施設の清掃、整備 市などで市民を中心に多治見市の写真を募集し、観光のHPや冊子を作る
- ・多治見市のバスに乗る
- ・イベントのとき、託児ボランティア
- ・町内の方に話す
- ・土岐川にヤナを作る
- ・作って、市民や観光客で楽しむイベントを計画
- ・路線バスを乗って市内を移動する→観光客の足の確保にも、市民の足の確保にも

Bグループで出た意見（付箋）

<1. 個人でできる>

- ・市の花キキョウ 一家に一輪
- ・写真コンテストによる観光地スポットの発掘。
- ・「ききょう」の花の街
- ・鈴木ちなみさん被写体に！駅などに展示
- ・あいさつをしましょう！コンニチワとか簡単なことから
- ・個人のちょこっと観光ボラ 聞かれたらちょこっと案内する感じの（家のまわりとか）
- ・ボランティアマーク ” 声かけていい人” を明確にする
- ・コミュニケーション 声かけすることで観光客にあたたく
- ・個人観光ボランティア 魅力を認識して自分で紹介
- ・自分の家のまわりをきれいにする 観光地としてはずかしくないように
- ・もっと市内で買物をしましょう
- ・写真撮影 写真家とかコンテスト 市民フォトコンテスト
- ・家の周辺から美化意識をもとう 地域での清掃

<2. 多治見市と一緒に>

- ・たじみ創造館の利用方法 中の入っている方（業者）も通販主体
- ・既存施設の再利用 たじみ創造館などガラガラ
- ・鉄道 うながっぱ鉄道 JR 太多線など。

- ・休憩所が少ない
- ・お祭りなどの周辺施設の整備 休憩所など駐車場など
- ・駐車場のイベント時の提供↔安全性
- ・駐車場の貸し出し
- ・撮影ポイントの名所化
- ・広報の利用 official 情報→活字、unofficial な情報→モバイル

<3. 文化を「守る」>

- ・「あるもの」を守る 開発ではなく”保守”する 商店街、小売店など→意識して”使う”こと
- ・駅の南北自由通路で”学び直す、多治見学”→市民が自らの魅力に気がつく企画展
- ・”伝承”の発掘 多治見の「あたりまえ」を再発見。”往時”を知る人知らない人→「今と昔」をつなぐこと 多治見史再発掘
- ・”対外的な観光開発” ↔”多治見市民にむけた観光開発”
- ・静岡 お茶の産地と姉妹都市に
- ・「文化」を守る 背後にある→家でお茶を飲む→”ゆのみ、急須、お茶の葉”が必要
↔ペットボトルでのむ→失われる
- ・美濃焼を使おうを具体化に ”お茶をのもう””お酒をのもう”各地→そのためのコラボ
- ・駅モールを商店街（ながせ、ぎんざ）でもやったらどうか
- ・駅周辺での産直野菜の販売
- ・下街道ウォーキング市民大会 まず自分達で歩きましょう JRさわやかウォーキング等
- ・手間をかけること、陶器をつかう事

Cグループで出た意見（付箋）

<①イベント>

- ・新入社員、実習生の社員教育で市内観光を取り入れてもらう（多治見市を知ってもらう）
- ・自転車での観光ツアー
- ・自転車での観光案内 自転車はレンタルして市内の名所を案内する ボランティアまたはツアーイベント
- ・リサイクルの自転車を使用したサイクル案内
- ・ホヤラーの出番をふやす
- ・うながっぱおどりを作る
- ・多治見のイベントや、観光地の自身の SNS からの発信。海外、日本全国の友人達に発信

- ・街コンの開催。商店街やカフェ
- ・年に一回一週間通しで多治見中の祭り、イベントを一発で開催
- ・各地区当番制などにして、祭り、イベントを開催する。活気のある街というイメージはできる
- ・うながっぱうちわを各戸に配布する

<②ボランティア>

- ・ボランティア検定を作り、まず足元から開発
- ・スポーツ少年団などで観光案内をしてもらうのはどうか
- ・スポーツ少年団、ボーイスカウトに観光案内ボランティアの手伝いをお願い
- ・修道院や永保寺など現地案内があればよい
- ・シニアガイド、子供ガイドを組み合わせる
- ・地域振興活動募集の周知
- ・駅で地域イベントのポスターの張り出し

<③施設>

- ・多治見市陶磁器意匠研究所を観光案内。先生に日曜出勤で陶芸体験
- ・多治見市陶磁器意匠研究所を観光ルートに盛り込む。→全国から来ている。卒業後も全国に行く
- ・多治見駅の北口と南口に観光案内所を設置。駅を基準に北と南の良さをPRする場所が必要
- ・駅周辺に移動販売車を設置する。若い人、高齢者に商売をしてもらう。気がるに買い物できる
- ・駅の公園の利用を。移動販売車、ミニコンサート

<残したい意見>

- ・東濃弁を作ったらどうか。大勢の人にわかってもらえる程度の東濃弁作る
- ・空き家、リフォーム体験。知人の建築家に協力してもらう 観光
- ・宅老所が多く出来るとよいと思う
- ・老人福祉施設めぐり観光
- ・馬よりも人！馬車よりも人力車に

Dグループで出た意見（付箋）

<自分たちで！！>

- ・ボランティアの方など多治見弁であいさつなどしたらいかがでしょう？
- ・やさしい言葉 OK！きつい言葉 NG
- ・あいさつなど あいそよくする？ 親切にする
- ・民泊のボランティアを募る
- ・住みやすくて観光もしやすい町

- ・そうじ、草とりをまめにする
- ・駐車場（個人）を利用

<②わかりやすいまちづくり>

- ・住宅街と商業施設をはっきりさせたい→商業施設を発展させる
- ・観光地に 授乳スポット オムツスポット 作る
- ・体験エリア 買物エリア ごはんエリア とかつくる
- ・「町あるき」プランを作る
- ・虎溪山の噴水を子供があそべる所にしたい

<③花火>

- ・街全体の問題点を解決していけば出来る事が多いと思う
- ・花火大会用の寄付金を集めよう ￥500 円位
- ・花火大会の花火を工夫して毎年違う花火をつくる
- ・メッセージ入りの花火など 人がよべるように派手にする
- ・うなばっぱのシールをはる
- ・土岐川の開発 土岐→虎溪山間 県病院→古虎溪間 遊歩道 うながっぱの皿から水が 口から水が！！ちゃわん型のプールを！
- ・あついまちなんだから 大きい家族があつまるプールを！！
- ・学生の下宿
- ・大学を作る

E グループで出た意見（付箋）

<まとめ 1>

- ・人の観光開発
- ・おもてなし 人と人とのつながりを大切に 話し方、接し方を工夫する
- ・一人一人がオープンマインドで接すること
- ・心づかい
- ・環境美化 身近な場所から「きれいに！」
- ・トイレ掃除
- ・10 万人観光大使の実現

<まとめ 2>

- ・人から人への情報発信
- ・ラジオで市民の声を伝える
- ・市民 一人一人の多治見のアピール
- ・長期滞在できる施設がない。民泊協力者を募る、民泊できる MAP、看板の作成設置
- ・アピールの仕方を工夫する「○○しかない」ではなく「○○がある」
- ・市民のアピール隊 観光大使

- ・アピール活動に協力または賛同してもらった市民にサポーターの証としてバッジやステッカーをつけてもらう

<まとめ 3>

- ・とにかく体験 修道院のバンガローに泊ろう！地球村に泊ろう！まず体験すること
- ・子供達と一緒に市内の観光スポットを回る
- ・自分で作陶などを体験する（多治見を知って伝える）
- ・実際に自分で多治見を体験する
- ・多治見弁を勉強する

<残したい意見>

- ・お遣い物に多治見の名産を（陶器やお菓子）使用する
- ・多治見まつりで個人レベルの仮装の人を募集 市外
- ・観光スポットへの交通手段が自家用車以外にあればいい
- ・たじみ陶器祭に活気がなくなった 参加企業が少ない？
- ・陶器を引き出物などに使用する
- ・おつかい物に多治見あられ



F グループで出た意見（付箋）

<①>

- ・使われていない田んぼ（土地）に花の種を植えて花を咲かせる
- ・イベントを増やす
- ・花火大会、陶磁器祭など多治見の祭を見直し、昼の楽しみ 夜の楽しみ まるまる 1 日多治見

<②>

- ・観光名所 イベント会場
- ・幼い子供の遊び相手 絵本よみきかせ→絵本を多治見のおもしろこわい歴史 絵本
- ・ゴミ拾いや掃除 空気がキレイなのに街（町）が汚いとダメかなーって
- ・岐阜県No.1 にする
- ・昔話（多治見市）から無理やり名所にひっかけマンガチック案内板
- ・多治見市の童話さがし、お話し会 紙芝居
- ・作陶の間等で親が体験している間に子供を預かりながら読み聞かせ

<③>

- ・名称の由来から歴史、伝統のひもとく
- ・多治見下街道ウォーキングマップの（情報）として②番の池田町屋の町並みはもう壊されています
- ・下街道の情報発信不足をおぎなう
- ・市として個人から知っている由来を集める

- ・虎溪山 4 寺で永保寺、修業寺、保寿院は FM-PiPi で発信されているが徳林、続芳寺も情報発信
- ・看板 各町内 10 枚とか
- ・うながっぱの看板

<残したい>

- ・知っている場所、おすすめの場所をネットであげる
- ・永保寺の説明をスマートフォンの QR コードで読み取れるようにする。
- ・映画、ドラマなど誘致の方法

資料 2. 参加者アンケート

参加者全員にアンケートへの回答をお願いし、以下のような結果を得た。

設問 1. 参加動機についてお聞かせください（複数回答可）

無作為抽出で選ばれたから	18	(47.4%)
テーマに関心があった	17	(44.7%)
新しい市民参加型だから	18	(47.4%)
その他の理由	3	(7.9%)

自由記述（主なもの）

- ・30 代 女性 社会にかかわりたかったので
- ・50 代 男性 市外での勤務が続いており市民としての自覚を持つため
- ・50 代 男性 多治見市に観光に訪れる人を増やしたいと思った
- ・60 代 男性 孫が大きくなったら地元で根づき社会で生きて行きたいと言っていたのでもっと多治見を知ろうと思った

行政に関心を持ち、多治見を住み良くしたいという市民の意識の高さが示されている。

設問 2. この討議会は、市民の声を行政に伝える手法として適していると思いますか？

適している	27	(71.1%)
分からない	7	(18.4%)
適していない	2	(5.3%)
その他・無回答	2	(5.3%)

討議会の手法が適しているという意見が多く見られた。

設問 3. これまでに地区懇談会など、市が主催する討論の集まりに参加したことがありますか？

ある	8	(21.1%)
----	---	---------

ない 29 (76.3%)

無回答 1 (2.6%)

設問 1 よりテーマが親しみやすかった事と、無作為抽出の選出で参加しやすかったと思われる。(設問 6 からも謝礼が後押ししたのも否定できない)

設問 4. 市民討議会に限らず多治見市の市民参加の企画に今後も参加したいと思いませんか？

参加したい 10 (26.3%)

都合が合えば参加したい 26 (68.4%)

参加したくない 2 (5.3%)

条件付きを含めてほとんどの方が参加の意向を示した。

設問 5. より具体的な感想（意識の変化）をお聞かせください（複数回答可）

参画意識がより持てた 18 (47.4%)

積極的に行動すべき 26 (68.4%)

行政に関心が持てた 14 (36.8%)

特に変化はない 1 (2.6%)

自由記述（主なもの）

- ・ 40 代 男性 他人任せではなく自分の言葉で伝える機会がたくさん用意されているので自分の住みたい街は自分で作るという意識が持てた
- ・ 30 代 男性 行政が提案されている活動以外に今回参加された市民の方々が様々な観点から意見を持たれているのを感じたから
- ・ 20 代 男性 いろんな人の意見が聞けて自分でもできることが明確になったので積極的にやってみたいと思います
- ・ 40 代 男性 討議を元にした提言に対する具体的な進捗が示されておりやりっぱなしではないことがわかり関心が高まった
- ・ 40 代 女性 もっと多治見を知ってもらえるよう行動したいと思います

半数以上が積極的に行動すべきと、意識の変化を感じており参画意識の向上を示している。

設問 6. 謝礼についてどのように感じますか？

あった方がよい 23 (60.5%)

ない方がよい 8 (21.1%)

その他 7 (18.4%)

肯定的意見が多いが、不要との意見もある。一考の余地はある。

設問 7. 今後、市民討議会の討議テーマにした方が良いと思うテーマや、日頃関心のあ
るまちづくりに関する事項がありましたらお聞かせください。

自由記載（主なもの）

- ・ 30 代 男性 人口減少の対処
- ・ 50 代 女性 バス路線減少に伴いコミュニティーバス等交通手段の検討
- ・ 50 代 男性 多治見の商業施設の今後(大型店、駅前裏、銀座、ながせ通りなど)

人口減少、少子化など将来に向けての関心が高かった。子育て、交通問題など日常生活に関することも関心が高い。今後の参考にしたい。

設問 8. 選挙年齢が引き下げられた場合、市民討議会の参加対象を 18 歳以上とするこ
とについて

良いと思う	23 (60.5%)
まだ早いと思う	8 (21.1%)
分からない	7 (18.4%)

肯定的意見が多いが、否定的な意見も数多くある。今後の参考としたい。

設問 9. 討議会のスタッフとして参加してみたいと思いますか？

参加したい	10 (26.3%)
参加したくない	7 (18.4%)
分からない	21 (55.3%)

積極的に参加したいと回答した方には、次回討議会の実行委員としてお誘いをする。

